

## 新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 流行におけるがん治療への影響 と実態把握

### 1. 研究の対象

2017 年 4 月～2022 年 3 月の間に当センターを受診および通院中の患者さん。

### 2. 研究目的・方法

#### [目的]

新型コロナウイルス感染症(以下 COVID-19)流行により、がん診療を取り巻く環境は大きく変化しました。COVID-19 によるがん治療への影響は、手術回避や待機が主に想定されますが、実数については、本邦では詳細な報告がなされていません。COVID-19 によるがん治療への影響を正しく評価することは、COVID-19 に限らず感染症が蔓延した際のがん治療の向かうべき方向性、その根拠を示すために非常に重要であるといえます。上記の理由により、本研究では、COVID-19 流行下での当センターでのがん治療への実態把握(診療科ごとの、受診数・手術件数・手術待機時間・化学療法・放射線治療)を行い、がん治療への影響を検討します。

#### [方法]

電子カルテを用いて、診療科別患者受診数(初診・再診数)および新規がんの病態・手術件数・治療方法・手術までの待機時間の抽出を行います。(COVID-19 流行以前と比較するために、2017 年 4 月から 2022 年 3 月までの期間での診療録より抽出を行います。)

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、病歴、カルテ番号、病態、治療内容 等

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

<照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先>

研究責任者：

大阪国際がんセンター 歯科 西村 奈穂

住所：〒541-8567 大阪府中央区大手前3-1-69

電話：06-6945-1181